Classé Audio

CAP-101 / CAP-151MK2

Integrated Amplifier

取扱説明書

ご使用になるまえに、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使い下さい。

【輸入販売元】
Audio Reference Inc.　オーディオリファレンスインク
〒 183-0046 東京都府中市西原町 3-16-9 電話　042-574-3185　FAX 042-574-3186

はじめに

クラッセ・プリメインアンプをお買いあげいただきありがとうございます。
この製品は、カナダ Classé Audio 社で製作されたプリアンプです。
わが国では、オーディオ　リファレンス　インクが、日本代理店として特約店のみに出荷しております。

製品は充分な品質管理の元に製作され、さらに出荷時には厳重な検査が行われておりますが、輸送中などの万一のトラブル発生を考慮し、当社で１台毎に再検査した上で、当社説明書及び保証書を添付しに後、再梱包して出荷しております。

開梱にあたって

お買いあげ頂きましたプリメインアンプは、外観も機能も完全な状態でお届けされたことと存知ます。万一、損傷や故障が認められた場合は、直ちにお買い求めのお店にご連絡下さい。
梱包の中には本体の他、当説明書／保証登録カード／電源コード／６角レンチ／リモートコントロール（単４型　乾電池２本）などが納めれていますので、ご確認下さい。

尚、カートンボックス及び緩衝材は、後日のためにお手元に保存下さるようお勧めします。
修理などで輸送される場合、オリジナル・カートンボックス以外による、不完全な梱包の結果生じた損傷については、責任を負いかねますのでご注意下さい。

保証について

お買いあげの製品の保証については、添付の保証書に記載された規定にもとづきますので、よくご覧下さい
保証書は必要事項を記入いただき、保証登録カードを切り離して大切に保管下さい。
また、保証登録カードにも必要事項をご記入の上、必ずお買いあげ１ヶ月以内にご投函下さい。

安全上のご注意

安全に正しくお使い頂くために　必ずお守り下さい。
※ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使い下さい。

▪ 警告

雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないで下さい。
感電の原因になります。

▪ 注意

電源プラグはコンセントに根本まで確実に差し込んで下さい。差込が不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因になることがあります。

▪ 禁止

電源プラグは、根本まで差し込んでゆるみがあるコンセントには接続しないで下さい。
発熱して火災の原因になる事があります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼して下さい。

▪ 禁止

不安定な場所には設置しないで下さい。落ちたり、倒れたりして怪我の原因になります。

▪ 禁止

本機を調理台や加湿器など油煙、湿気のあるいは埃の多い場所には設置しないで下さい。火災・感電の原因になることがあります。

▪ 注意

テレビ・オーディオ機器・スピーカー等に機器を接続する場合には、ここの機器の取扱説明書を良く読み、電源を切ってから、説明書に従い接続して下さい。

▪ 注意

電源を入れる前には、必ず音量が最小になっていることを確認して下さい。
突然大きな音がでて聴力障害などの原因になることがあります。

▪ 禁止

本機の上に重い物や外枠からはみ出るような大きな物を置かないで下さい。
バランスが崩れ落ちたり、倒れたりして怪我の原因になります。

▪ 禁止

電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないで下さい。
コードが傷つき火災・感電の原因になることがあります。必ずプラグを持って抜いて下さい。

▪ 禁止

電源コードを熱器具に近づけたり、コードの上に重い物をのせないで下さい。
コードが傷つき火災・感電の原因になることがあります。

▪ プラグを抜け

変なにおいや音がしたり、万一煙がでているなどの異常な状態のまま使用すると火災・感電の原因になります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙がでなくなるのを確認して販売店に修理を以来して下さい。
お客様による修理は危険ですので絶対に行わないで下さい。

▪ プラグを抜け

万一内部に水や異物が入った場合には、まず機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡下さい。

▪ 禁止

設置の際には、放熱を良くするために他の機器、壁から間隔を開けて下さい。
また、ラックに入れるときは隙間を空けて下さい。
また、次のような使い方で放熱を妨げないで下さい。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
＊仰向けにや横倒し、逆さまにする。
＊押入や，風通しの悪い狭いところに押し込む。
＊絨毯や布団の上に置く。
＊テーブルクロスなどをかける。

▪ 禁止

この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意下さい。
感電の原因になります。
＊雨天・海岸・水辺・風呂場・シャーワー室では、使用しないで下さい。

▪ 禁止

交流１００ボルト５０／６０Ｈｚ以外では使用しないで下さい。
車・船舶などの直流（ＤＣ）電源には接続しないで下さい。

セッティングについて

使用するときの注意
本機を使用するときには、次のことに注意して場所を決めて下さい。

設置上の注意
設置場所

本機は、次のような場所に設置して下さい。

◎水平で安定した場所　　◎風通しのよい場所

◎置き方によりノイズの影響を受けやすい場所、場所を変えてノイズの影響の少ない場所に設置して下さい。

次のような場所に設置しないで下さい。

◎直射日光の当たる場所　◎水や塵の多い場所　◎温度変化の激しい場所

◎湿度変化の激しい場所　◎火気のある場所　◎水に濡れやすい場所

◎冷暖房器具に近い場所　◎振動のある場所

本機のお手入れ
本機のお手入れは、次の要領で行って下さい。

＊　注意
◎お手入れの前には、必ず本機の電源をＯＦＦにして電源のプラグをＡＣコンセントから抜いて下さい。(感電の原因になります。)
◎電源ケーブルのプラグにほこりがたまったままの状態で、本機を使用しないで下さい。(電源ケーブルのプラグにほこりがたまったまま長い間清掃しないでいると、プラグのピンの間で放電が起こり、火災の原因となります。)

＊　注意
◎電源コードの抜き差しの際には、必ずプラグやコネクターを持って行って下さい。また、電源コードは傷の付かないように大切に取り扱って下さい。
(傷の付いた電源コードをご使用になると危険です。)

＊方法
◎乾いたきれいな布で拭いて下さい。
汚れがひどい場合には、水か中性洗剤を布に含ませ、堅く絞ってから、ふき取って下さい。

＊　注意

◎水や中性洗剤などは、絶対に本体に直接かけないで下さい。
シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や科学雑巾は、使用しないで下さい。本体の外装を傷めたり、故障の原因になります。

接続方法

CAP-101/CAP-151 プリメインアンプは初めて電源を入れたときには、補助トランスに電源が供給され本体全体の電源は ON の状態ではありません。
電源スイッチを押しますと表示部に 20 が表示されカウントダウンを行い、00 の表示になります。

▪ 注意

電源を入れる前に、スピーカー・CD プレーヤーその他のオーディオ機器が完全に接続されているか、必ず確認して下さい。

CAP-101/CAP-151 は何か異常が発生すると自動的に電源が切れ、MUTE の状態になります。

CAP-101/CAP-151 本体に付属されている電源コードを本体の AC ソケットに軽く押し込み完全に接続します。

次に CD プレーヤー・テープデッキ・チューナー等、それぞれの機器を入力端子に接続します。

入力端子は LINE1 LINE2 LINE3 LINE4 BAL1 TAPE と 6 系統ありますので、それぞれの機器に応じて接続して下さい。

尚、オプションのフォノカードを組み込んだ場合には、LINE が PHONO 入力端子になり、スイッチを切り替えると、PHONO が表示されます。そのほかの場合には、通常のライン入力となります。

スピーカー端子にそれぞれのスピーカーを接続します。
黒の端子がスピーカーからのマイナスで、赤の端子がスピーカーからのプラスです。
両チャンネル間違えの無いように注意して接続して下さい。

全てのオーディオ機器が完全に接続されているか、もう一度確認してから電源コードを AC コンセントに差し込みます。

注意　AC コンセントは壁コンセントから直接差し込んで下さい。
複数のコンセントを一カ所から配線されている(たこ足配線)場合、電源投入時に保護回路にの働きにより、フューズが切れる場合が有ります。

▪ 注意

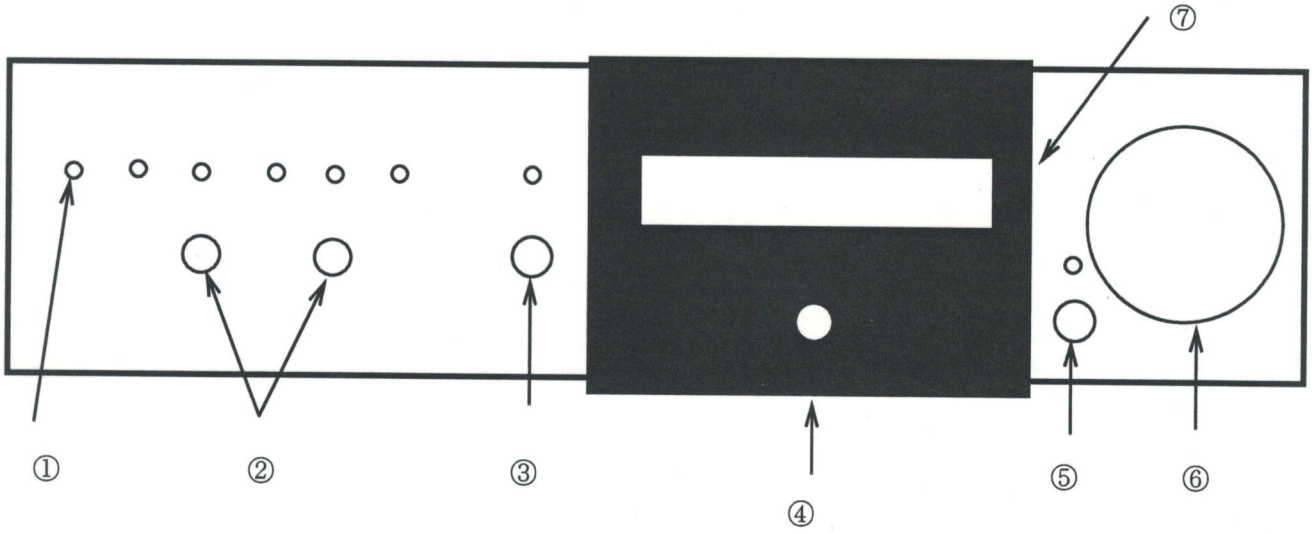
電源コードの抜き差しの際には、必ず電源コードのプラグを持って行って下さい。
また、電源コードは傷の付かないように大切に取り扱うと共に、先を曲げたりは、絶対に行わないで下さい。

ボリュウムの位置を左に完全に回し（時計の逆方向）切った事をかくにんします。

電源スイッチを入れます。電源スイッチを押しますと表示部に 20 が表示されカウントダウンを行い、00 の表示になります。

入力セレクタースイッチを切り替え、お聴きになるソースを選びます。
音量を徐々に上げ適量にセットしお聴き下さい。

各部の名称と働き



① 入力表示　LINE1~LINE4（アンバランス入力）BAL（バランス入力）
別売フォノカードを取り付けた場合には REG1 がフォノ入力になります。（CAP-151MK）

② 入力切替ボタン　各入力を切り替えます。

③ TAPE テープ切り替えスイッチ

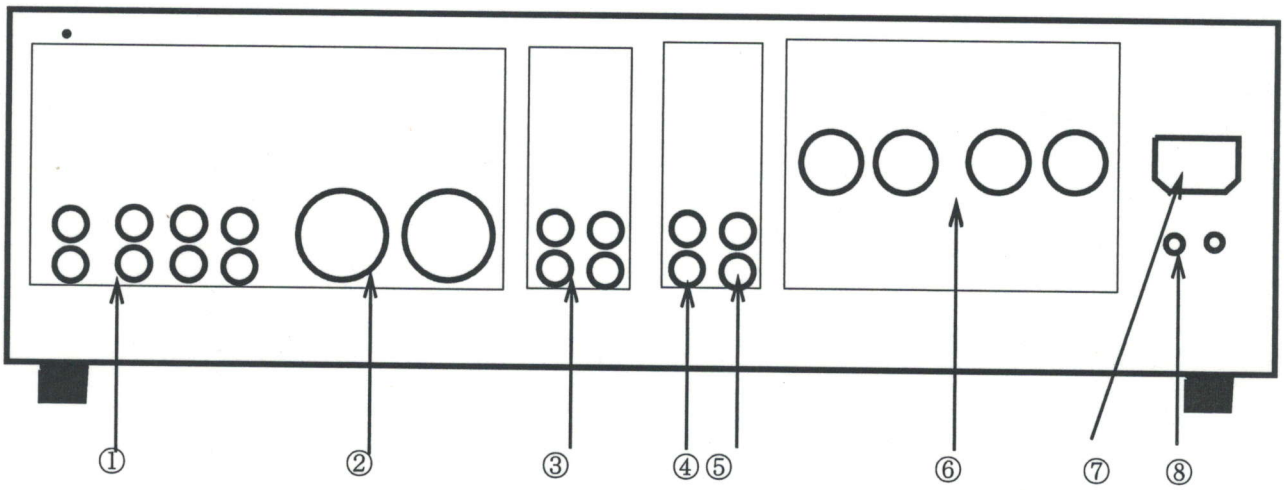
④ POWER　主電源スイッチ　スイッチを押すと表示部にカウントダウンの数字が表示され約 20 秒後 00 表示になり MUTE ランプが点灯します。

⑤ MUTE スイッチ　スイッチを押すと音量をゼロにします。

⑥ ボリューム　音量を増減します。

⑦ 表示部　音量の増減を表示します。

CAP-151mk2 のみ SEPARATE スイッチが付きます。
本体のパワーアンプとしてほかのプリアンプからの入力を再生するときに押します。



① LINE 1~4　アンバランス(RCA)入力　4 系統

② BAL バランス入力

③ TAPE 入力/出力

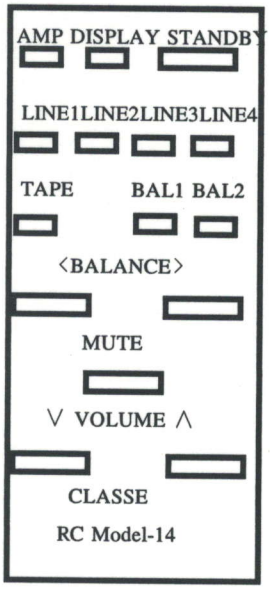
④ プリアンプ出力　他のパワーアンプへ出力コントロールします。

⑤ CAP-151mk2 をパワーアンプとして使う場合に接続します。

⑥ スピーカー端子　各スピーカーと接続します。

⑦ AC コンセント差込口

⑧ IR IN OUT　IR 端子を持つ機器と接続しますと、電源の ON/OFF をリモコンでコントロールできます。



AMP　本機単体では使用しません。
IR 接続時に使用します。

DISPLAY　ディスプレイの明るさを変えます。

STANDBY　本機では使用しません。

LINE1~4 TAPE　BAL　直接入力を切り替えます。

BALANCE 左右のバランスを調整します。

MUTE　音量をゼロにします。再度押すと解除されます。

VOLUME　音量の増減を行います。

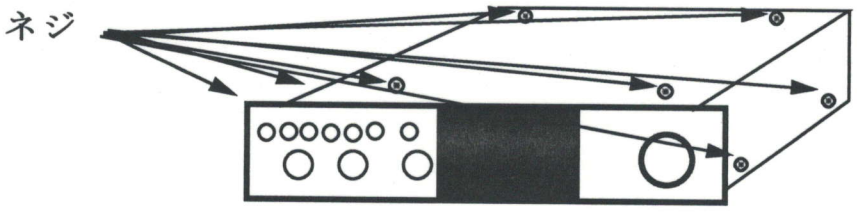
オプションフォノカードの取り付け方法

■　注意

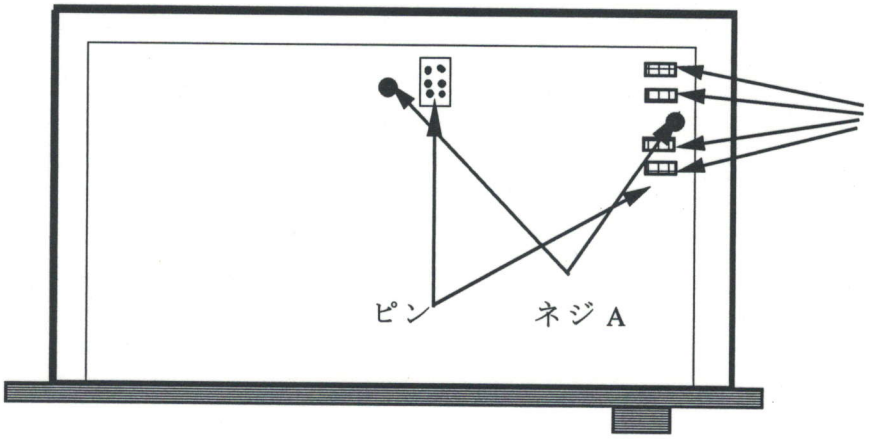
作業を始める前には、必ず本機及び接続されている機器のの電源をＯＦＦにして本機の電源のプラグをＡＣコンセントから抜いて下さい。

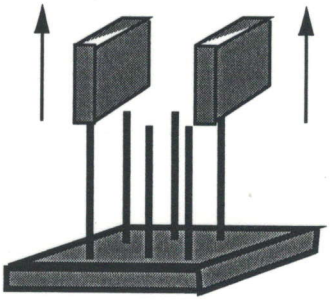
手順

1　電源が OFF になっていることを確認し、本体ケースを開けるために、止めている６本のネジ（プラス）を外して下さい。



２ケースを外したら、中にある４つのジャンパーピンを抜き取って下さい。



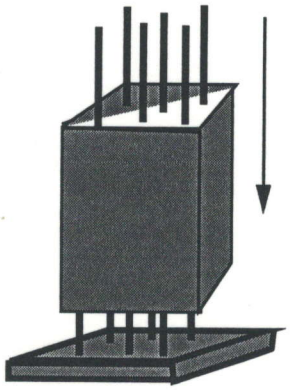


ジャンパーは上に向かって抜くとはずれます。
外したジャンパーは必ず保管して下さい

注意　ジャンパーを外す際にピンを曲げたり，折ったりしないように注意して下さい

3　ネジＡ２本を外しフォノカードに付属している、スペーサーを取り付けて下さい。

4 フォノカードに付属しているピン延長用の黒のパーツを３ヶ所のピンに取り付けて下さい。



（フォノカード側に取り付けてもかまいません。作業のしやすい方で行って下さい。その際ピンを曲げたり折ったりしないように注意して下さい。）

5 フォノカードを３ヶ所のピンの位置に合うように差し込み、最後に外したネジで固定して下さい。

フォノカードの詳細設定はカードの説明を良く読んで設定して下さい。

6 ケースを取付た後、外した６本のネジを締めて下さい。

CAP-101 / CAP-151 規格

プリアンプ部

入力　：インピーダンス　12K Ω XLR バランス
　　33K Ω　アンバランス
　　バランス入力　　XLR 1 系統
　　アンバランス入力（LINE1~LINE4）
ゲイン：17dB
S/N 比：　110dB

パワーアンプ部

出力：　　８ Ω　150W × 2（CAP-151）　100W × 2(CAP-101)
　　4 Ω　　220W × 2（CAP-151）　150W × 2(CAP-101）W
入力：　　118K Ω
ゲイン：　29dB
サイズ重量：482（W）× 426（H）× 431（D）mm　16Kg（CAP151）　15.4Kg（CAP-101）
フォノイコライザーカード：CAP151 オプション　標準価格¥50,000